

断固つらぬく『暮らしを守る』。第一の仕事は「声」を届けること

みなさんにお約束した政策（公約）、と寄せられた要望を元に質問。一步一步、実現しています。

「中学校卒業まで」入院月額2千円、通院同1千円に

子どもの医療費は「中学校卒業まで無料に」と、2006年12月議会に森川佳英市議が要求。その後一般質問などで繰り返し実現を求めました。子ども医療費補助は、他の自治体で対象範囲が次々拡大、江津市が県内最低水準となっていました。が、今年4月から「中学校卒業まで」入院月額最高2千円、通院同1千円の負担で済むようになります。今後更に「高校卒業まで」など拡充を求めます。

学校の普通教室にも、エアコン設置

2002年9月議会で川上テル子市議が一般質問で要求。その後、多田・森川市議が繰り返し一般質問で設置を求めました。2018年、国が熱中症や教育環境整備として補助の大幅増額を決定。小中学校の普通教室にエアコンが設置されました。

「中小企業・小規模企業振興基本条例」の制定

地域で頑張る中小企業や地場産業を振興するという理念をもつ条例です。1999年12月議会で川上テル子市議が「地域経済の主役にふさわしい対策として条例制定を」と一般質問。2014年12月議会には、森川佳英市議が紹介議員となり、江津民主商工会から条例制定を求める請願が出されましたが不採択に（賛成は日本共産党の2人のみ）。その後、島根県や雲南市で条例制定され、商工会議所から要請書が出されたこともあり、2018年3月議会で執行部が提案し制定されました。

**困りごと、何でもご相談ください。
一緒に解決の糸口をさがしましょう。**

一人の困りごとは地域みんなの問題。

市・県とともに解決へ奔走

相次ぐ災害でもすぐ現地へかけつけ、困りごとを聞いたり、県や国に対策を求めることはもちろん「歩道に亀裂が入っているので補修を（写真右）」「県道の白線を塗り直してほしい」「国道9号の交差点が樹木が茂って見通しが悪くなっている。なんとかしてほしい」「街路灯が少なく街が暗い」…。住民のみなさんから寄せられるさまざまな困りごとにも解決のために尽力しています。



▲補修前

▲補修後



1月14日、江津市議団としてコロナ対策5回目の緊急申し入れを行いました。（▲撮影は多田伸治）。事業者への支援、検査や隔離のための体制構築、やむなく自宅療養となった場合のケア、医療体制の拡充を求めました。

略歴 ◆1974年生まれ、渡津町在住◆江津中、江津高、大阪経済法科大学卒業◆（株）近畿軽貨物センター（大阪）、（株）アルプス物流（横浜）、全日本建設交運一般労働組合島根県本部労災職業病支部勤務◆2010年市議会議員初当選、3期目。現在党県委員。